Panasonic

取扱説明書

住宅用照明器具 (ひとセンサ付ポーチライト)

保管用

施工説明書別添付

品番 HWC6705EL (オフブラック) HWC6706EL (プラチナメタリック)

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用まえに「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

■器具を改造したり、部品交換をしない

分解禁止

火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る

必ず守る

異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

■ランプは器具表示のものを使用する

必ず守る

間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

■アルカリ系洗剤は使用しない

禁止

強度低下による破損のおそれがあります。

⚠ 注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

必ず守る

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

■ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る

必ず守る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

■本体の取り外しは工事店、電器店に依頼する

必ず守る

本体の取り外しには資格が必要です。

■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない

接触禁止

やけどの原因となることがあります。

使用上のご注意

●一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。
●低誘虫の効果は、虫の種類（すう光性の有無）、周囲の環境（付近に明るい光源がないなど）によって異なります。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえ

調整ツマミのはたらき

点灯する周囲の明るさ　お出迎え時間
（お出迎えでおすすめ）
暗め　明るめ
深夜まで　夜まで　朝まで　切　明るさセンサ

●点灯する周囲の明るさツマミ

周囲がどれくらい暗くなったら
お出迎え点灯が始まるか（お出迎えモード時）
人が近づいたときに点灯させるか（ON／OFFモード時）
点灯させるか（明るさセンサモード時）
を調整します。

・右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
・右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

●お出迎え時間ツマミ

・お出迎えモード（☞ 3，4ページ参照）で使用時、
お出迎え点灯の終了する時刻を調整します。
20時頃から翌朝明るくなるまで調整できます。（左図参照）

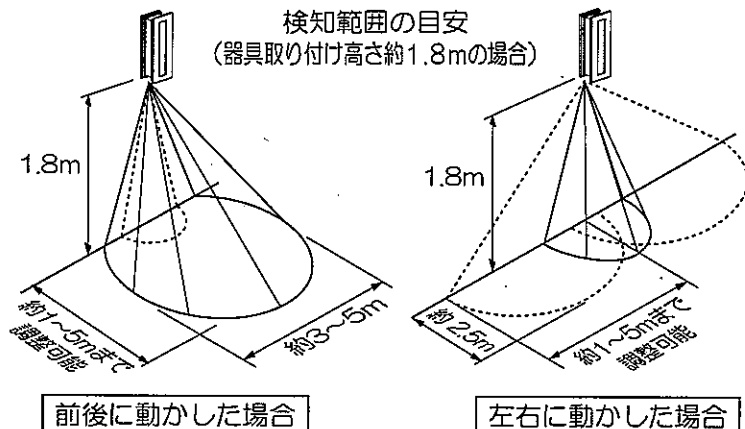
・ON/OFFモード（☞ 3，5ページ参照）で
使用する場合は「切」にします。

・明るさセンサモード（☞ 3，6ページ参照）で
使用する場合は「明るさセンサ」にします。

（注）時刻は目安です。地域や天候により、
設定時刻より1時間前後のずれが
生じることがあります。

「お出迎え時間」ツマミの
終了時刻の目安（注）

センサの検知範囲

●センサの検知部を動かして、検知範囲を調整できます。（センサの検知部は全方向に約20度動きます）
●器具の取り付け高さ1.8m（標準）～3mの間では、検知範囲は変わりません。

ご注意

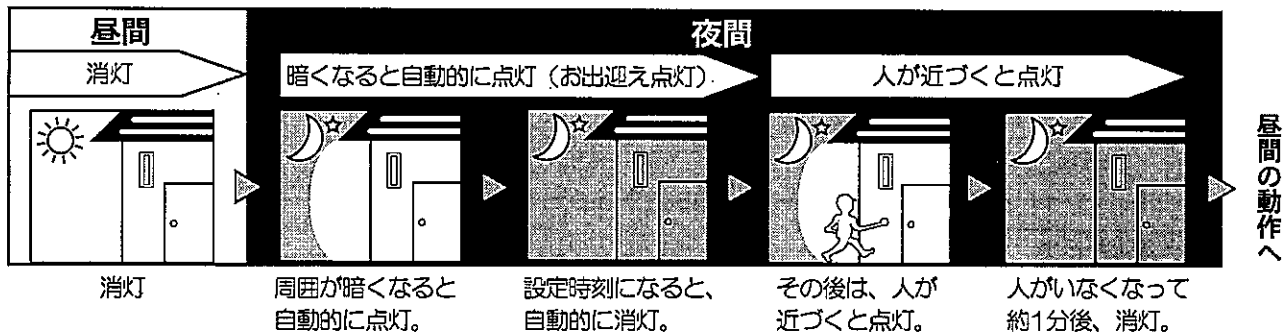
●この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。
また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
●検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取り付け高さや傾きなどにより変化します。
●夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
●センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

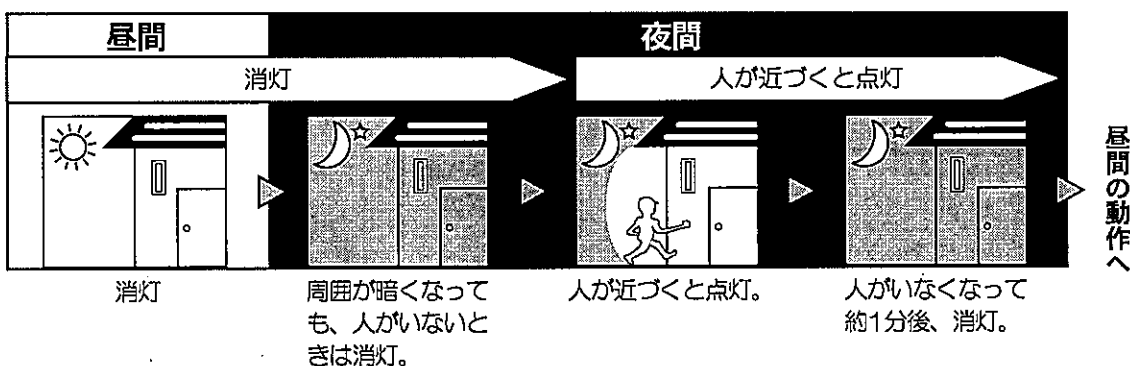
使いかた

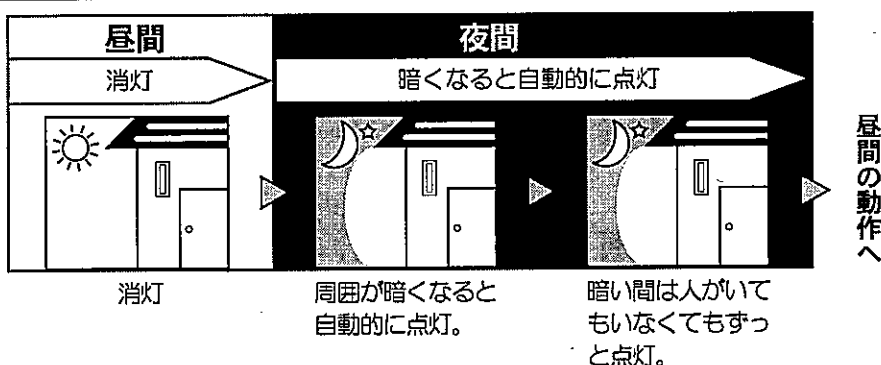
センサによる点灯

●**壁スイッチは常時ＯＮで使用してください。**
センサのはたらきにより、自動的に点灯、消灯します。
●**ご使用前に、使いたい点灯動作に合わせて、器具本体に内蔵している調整ツマミを設定してください。**
センサによる点灯動作は、「お出迎えモード」・「ON/OFFモード」・「明るさセンサモード」3種類のいずれかから選べます。

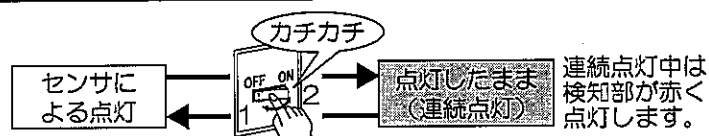
お出迎えモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 4ページ

ＯＮ/ＯＦＦモード の動作説明

調整ツマミの設定方法 ☞ 5ページ

明るさセンサモード の動作説明

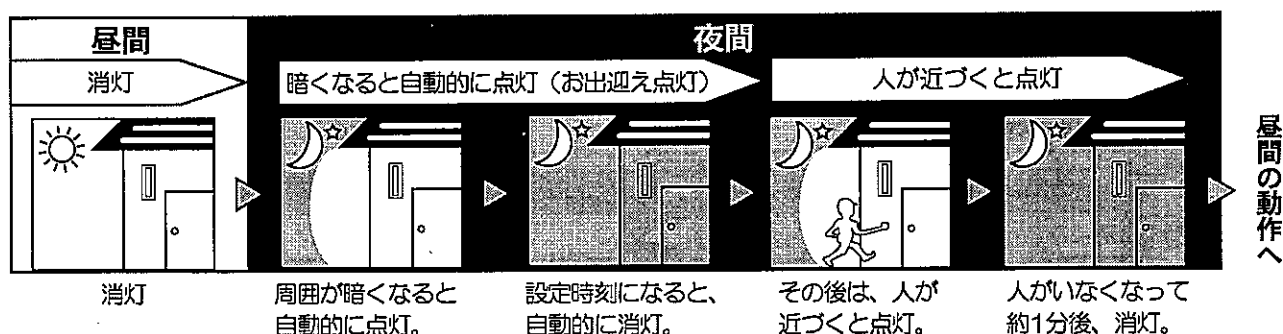
調整ツマミの設定方法 ☞ 6ページ

人がいないときも点灯したままにする（連続点灯）

●**切り替えかた**
壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

●**センサによる点灯に戻す**
再度、壁スイッチがＯＮの状態から素早く（約２秒以内に）ＯＦＦ→ＯＮにする

メモ

●周囲が暗いときだけ、点灯状態を切り替えることができます。
●連続点灯のままにしていても、朝になって周囲が明るくなると自動的に消灯します。再び暗くなるとセンサによる点灯に戻ります。
●日中も暗い場所や天候の影響で周囲が暗い場合、朝になっても消灯しないことがありますが、最長１５時間でセンサでの点灯に戻ります。
●約２秒以内の短い停電が起こった場合には、意図せず点灯状態が切り替わることがあります。
●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約２時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

調整ツマミを設定する ――― お出迎えモードで使う場合

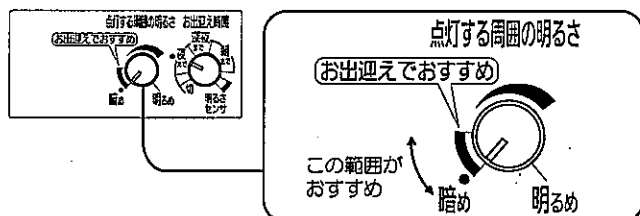
お出迎えモード の動作説明

調整ツマミの設定方法

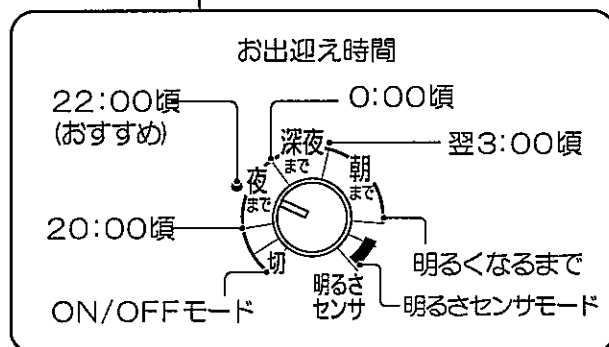
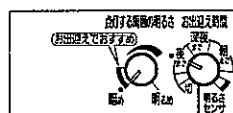
以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

2 カバーを取り外す

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら、お出迎え点灯が始まるか**を設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちからお出迎え点灯が始まります。
●右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。この場合、人がいなくなった後の点灯時間は約1分→約5秒となります。

4 「お出迎え時間」ツマミで **お出迎え点灯の終了時刻**を設定する

●上図の時刻は目安です。地域や天候により、設定時刻より１時間前後のずれが生じることがあります。

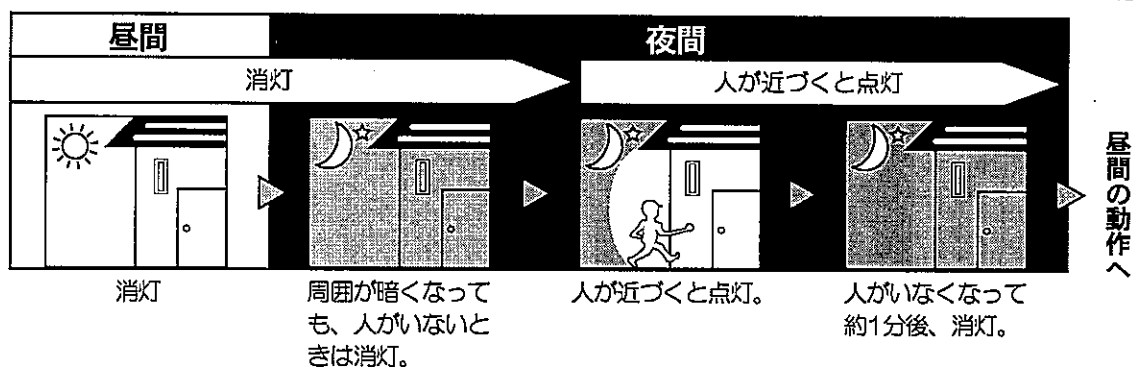
5 カバーを取り付ける

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

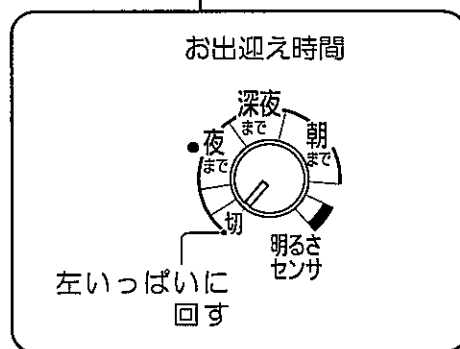
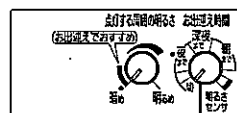
ご注意

●壁スイッチをＯＮした初日は、手順４で設定した時刻に関係なく、お出迎え点灯は約４時間で終了します。翌日より設定した時間通り終了します。
●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。壁スイッチをＯＦＦにすると、再びＯＮにした初日はお出迎え点灯は約４時間で終了します。

調整ツマミを設定する ――― ON/OFFモードで使う場合

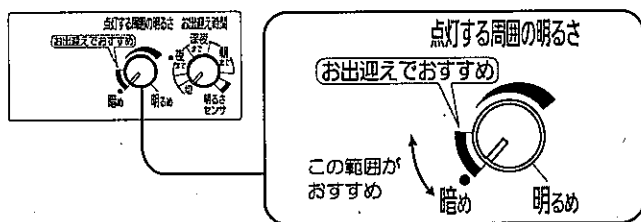
ON/OFFモード の動作説明

調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをOFFにする

2 カバーを取り外す

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら、人が近づいたとき点灯させるか** を設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。
●右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。この場合、人がいなくなった後の点灯時間は約1分→約5秒となります。

4 「お出迎え時間」ツマミで **「切」** に設定する

5 カバーを取り付ける

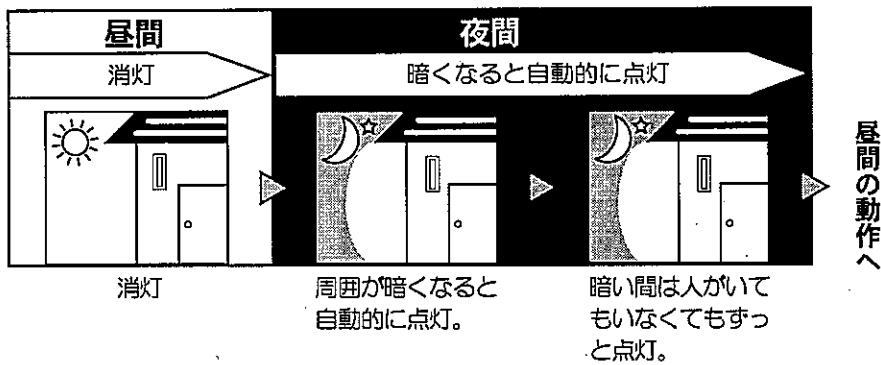
☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

6 壁スイッチをONにする

➡ 壁スイッチをONにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約40秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ONでお使いください。

調整ツマミを設定する ―――― 明るさセンサモードで使用する場合

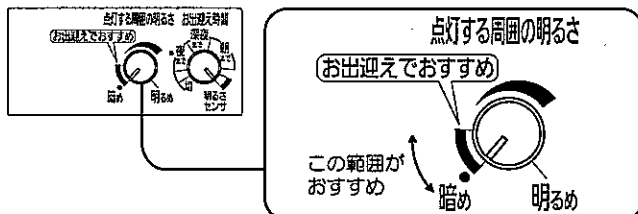
明るさセンサモード の動作説明

調整ツマミの設定方法

以下の手順で設定してからご使用ください

1 壁スイッチをＯＦＦにする

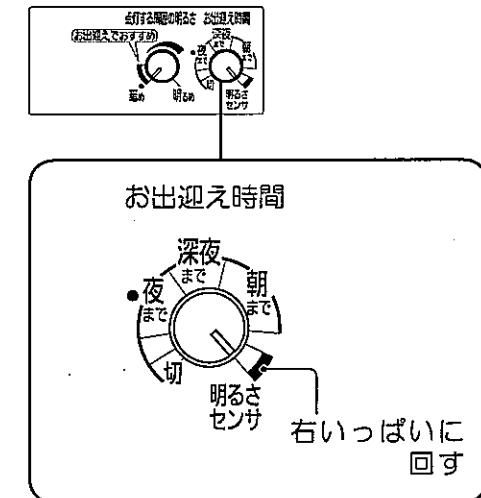
2 カバーを取り外す

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

3 「点灯する周囲の明るさ」ツマミで **どれくらい周囲が暗くなったら、点灯が始まるか** を設定する

●明るめ（右方向）に回すほど、明るいうちから点灯が始まります。

4 「お出迎え時間」ツマミを **右いっぱいに回し「明るさセンサ」** に設定する

5 カバーを取り付ける

☞ 2ページ
「各部のなまえとはたらき」参照

6 壁スイッチをＯＮにする

➡ 壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なく、約４０秒間点灯します。

●壁スイッチは、常時ＯＮでお使いください。
●周囲が明るいときにセンサ部分を手で覆うなどして点灯させた場合、点灯後にセンサ部分から手を離しても、点灯開始から約2時間は消灯しません。消灯させる場合は一旦壁スイッチをOFFにしてください。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。
●器具に表示されたパナソニック製ランプをお求めください。（下図参照）
●種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。
●取り付けは確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

1 カバーを取り外す

ツマミネジ（2個）を緩める。

2 遮光板を取り外す

取付ネジ（1個）を緩める。

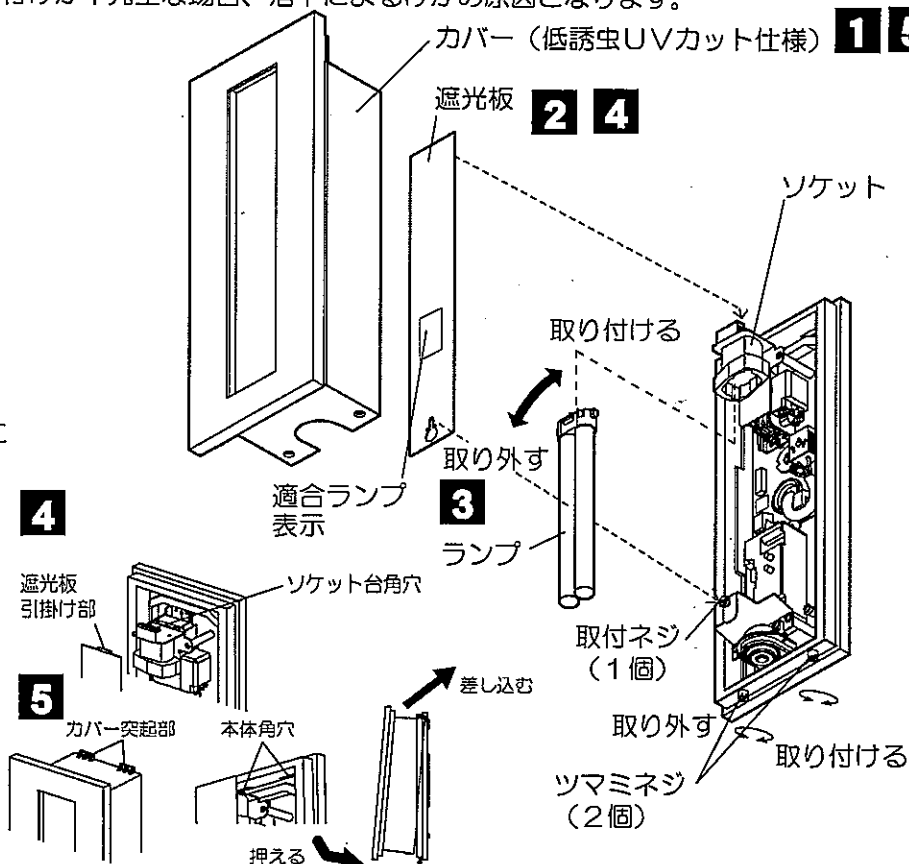
3 ランプを交換する

4 遮光板を取り付ける

・遮光板引掛け部をソケット台角穴に引掛ける。
・取付ネジ（1個）を確実に締め付ける。

5 カバーを取り付ける

・カバー突起部を本体角穴に差し込む。
・カバーを押えながらツマミネジ（2個）を確実に締め付ける。

取り付け後カバーにガタツキが無いことを確認ください。

お手入れについて

・明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
・検知部（☞2ページ）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。定期的（6カ月に1度程度）にやわらかい布で清掃してください。
・シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色·破損·劣化の原因となります。
・アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50または60Hz専用	17.2W （センサ待機時0.17W）	13形コンパクト形蛍光灯　FPL13

保証とアフターサービス

よくお読みください

保証書について

保証期間はお買い上げの日より1年間です。
但し安定器については3年間です。
（ランプ等の消耗品は除きます。）
保証書が必要な場合は、お買い上げの販売店または当社営業所へお申し出ください。
※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

修理を依頼されるとき

●保証期間中は
お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店まで、品名品番、お買い上げ日、故障の状況（できるだけ具体的に）ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

●アフターサービスについてのご不明な点は
修理に対するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くのパナソニック電工修理ご相談センターならびにお客様ご相談センターにお問い合わせください。

故障かな？と思ったら　（下記の点検をお願いします）

●異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。

症　状	考えられる原因	処　置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点灯している）	壁スイッチを意図せず操作して、連続点灯に切り替わっている	壁スイッチを素早くＯＦＦ→ＯＮにすると、センサでの点灯に戻ります。（検知部が赤く点灯しているのが消えます）	3ページ
	短い停電により、意図せず連続点灯に切り替わっている		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部が赤く点滅している）	電源を投入した直後である	電源を投入した直後、約４０秒間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	－
	停電から回復した直後である		
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している（検知部は赤く点灯していない）	検知範囲に人以外の熱源がある 例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雪など	センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。（故障ではありません）	2ページ
	お出迎え時間ツマミが「明るさセンサ」になっている (明るさセンサモードになっている)	お出迎え時間ツマミを「明るさセンサ」以外の位置にする	2ページ
センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない	壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにする。	－
	ランプが切れている	ランプを交換する。	7ページ
	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ
	人が静止している	静止している人は検知しません。	2ページ
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知範囲を調整する。	2ページ
	検知部に汚れや水滴などが附着している	検知部をやわらかい布などでふく。	7ページ
	検知しにくい条件となっている	故障ではありません。	2ページ
お出迎え点灯が終了時刻を設定した時間より早い／遅い（お出迎えモードの時）	天候により、周囲が暗くなる時刻が、通常より早かった／遅かった	センサの性能上、天候によりお出迎え時間の終了時刻がばらつきます。	2ページ
	電源を投入した初日である	電源を投入した初日は、お出迎え時間は約４時間で終了します。翌日より設定した時刻に終了します。（壁スイッチは常時ＯＮで使用ください）	4ページ
周囲が暗くなっても、点灯（お出迎え点灯）しない	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	2ページ
	お出迎え時間ツマミが「切」になっている (ON/OFFモードになっている)	お出迎えモードで使用する場合は、お出迎え時間ツマミを「切」以外にします。	4ページ
周囲が明るいのに、点灯（お出迎え点灯）する	点灯する周囲の明るさツマミが「明るめ」になっている	点灯する周囲の明るさツマミを「暗め」方向に回して調整する。	2ページ
	器具の設置場所が昼間でも暗い		

●処置した後に正常に戻らない場合は、いったん電源を切り約１０秒以上経ってから再び電源を投入してみてください。

それでもなお異常がある場合は、必ず電源を切り、工事店、電器店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

パナソニック電工株式会社 インテリア照明事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

HWC6705-T3A2

N0508-021009